

## 会 議 概 要

日時：平成30年2月20日（火）午後2時30分

場所：石垣市水道庁舎（2階）会議室

### ■出席：委員

堤 純一郎	中島 政一	藤田 和也	
我喜屋 伸将	鈴木 倫太郎	大浜 信宏(代理)	
比嘉 健	新垣 博	前濱 猛志	

### ■式次第

1. 委員長あいさつ
2. 報告第1号 第3回検討委員会の会議概要について
3. 報告第2号 地域住民説明会及び意見交換会について
4. 審議第1号 石垣市一般廃棄物最終処分場処理基本計画について  
(1) 見直し（素案）
5. パブリックコメントの実施について  
(案) 平成30年2月26日（月）から平成30年3月27日（火）まで
6. 次回委員会日程  
(案) 平成30年3月28日（水）

### ■報告事項

- 報告第1号 第3回検討委員会の会議概要について  
報告第2号 地域住民説明会及び意見交換会について

### ■審議事項

- 審議第1号 石垣市一般廃棄物最終処分場処理基本計画について

### ■配布資料

- (1) 地域住民説明会及び意見交換会 当日配布資料
- (2) 地域住民説明会及び意見交換会 会概要
- (3) 公害防止協定書
- (4) 石垣市一般廃棄物処理計画 (素案) 抜粋
- (5) 石垣市一般廃棄物処理計画 (修正事項)
- (6) パブリックコメントの実施について (案)

発言者（敬称略）	発言内容
	<p>地域住民説明会及び意見交換会 会概要説明後</p>
大浜委員	<p>Q 地域住民に対して、公害防止の観点で説明を行っているが、プラスチックを燃やすとごみの分別が便利になると思う。しかしCO2が出るので、時代に逆行する事になる。地球温暖化に影響を与えるので、燃やした場合にどの程度の量が出るのか。</p>
事務局	<p>A CO2 に関してのデータはありませんが、プラスチックを燃やすと助燃剤の役割を果たすので、燃料の節減には繋がると思います。</p>
市民保健部長	<p>A 具体的なデータではありませんが、平成27年6月に「一般廃棄物処理調査検討委員会」を開いております。そこで、廃プラ類を焼却した場合と処理手数料の改定について検討しております。特に廃プラの焼却については、人体に影響を及ぼすと大変な事になります。しかし、今の科学技術できちんと処理すると人体に影響を及ぼさず、設備投資もどれくらい掛かるのかという観点からもデータは出ています。</p> <p>プラントメーカーの三菱日立さんが、もやすごみの中に廃プラを5%混ぜた場合に、どうなるかという調査をしています。その場合は、裁断機が必要になります。有害物質が出ないような設備投資が必要になりますので、安定的な施設を運営するためには、設備投資としては2億円程度掛かります。また、廃プラを20%混ぜた場合は、倍の4億2000万円掛かります。有害物質を出さないように、基準値以下に抑える場合は、これくらいの設備投資が必要でしょうという結果が出ています。公害は決して出してはいけませんが、人体に影響を及ぼさないという大前提があります。</p>
藤田委員	<p>Q 前回の委員会でも感じていて、最終処分場とクリーンセンターの話は委員会の中でも重要な内容になる。しかし、委員会としては、基本計画の見直しがメインとなっているが、どこまで処理施設の整備について期待されているのか。</p> <p>住民説明会での意見を見ると、検討会で議論して欲しいとか、ちゃんと意見を伝えて欲しいと期待されている。今後パブリックコメントの実施もあるので、あくまで基本計画の見直しの素案という中での書きぶりというか、そこままで良いのか。前回の資料の一般廃棄物処理方針案のような、計画とは別で方針を取りまとめるのか。そうすると、具体的な事まで書き込まれてくるので、どの程度までここで議論していくのか。</p> <p>また、それを先日の住民説明会で地域の方が期待していたような、踏み込んだ話がされていないと言われているので、委員として嫌だなと思う。</p>

発言者（敬称略）	発言内容
市民保健部長	<p>A 地域住民説明会でも、ここが大事なポイントでした。質問された方は大勢いましたが、質問の内容が漠然としていて、廃プラを燃やすのか燃やさないかを結論を出してから、賛成か反対かを問うて欲しいという意見もありました。</p> <p>行政として、それをすると誰がどの時点でいつ決めたのかという問題が発生します。なので、そういう事ではなく、あくまで基本計画の見直しで、10年間の計画の中間の位置に来ています。もうひとつが、今後の廃棄物処理施設の方向性をどのように考えたら良いでしょうか。観光客の増加や石垣市の住民も増えています。それで、今回の検討委員会では、基本計画のデータを基にきちんと見直しをして頂いて、廃プラスチックの今後について、方向性まで示して頂ければと考えておりました。</p> <p>11月1日に中山市長から、委員長に諮問が出されています。その中では、基本計画の見直しという事で、検討をして欲しい、最終処分場の残余容量がわずかとなっているので、廃棄物処理施設の今後のあり方についての諮問がありました。具体的に廃プラスチックを燃やす、燃やさないではなく、今後の施設を考えれば、財政的、期間的、住民の合意を考えれば、この方向性で行くべきだと、その方向性を示して頂ければと思います。</p> <p>補足となりますが、農政経済課で液肥という事で、石垣市全体で生ごみの再生利用を考えております。我々としては、生ごみの処理は上手くいくでしょうという前提で今回の計画が作り上げています。全体の燃やすごみの25%は生ごみです。それが確実に減る前提で計画を考えております。</p> <p>それと、プラスチックを燃やす事で高温になると、炉が傷みます。専門家によると、生ごみの80%から90%は水分となっていますので、生ごみが投入されているから炉が守られているという部分もあります。プラスチックと生ごみの割合について、4月以降に実施計画という事で、全てを勘案した上で、最終的な結論は来年度以降となります。今回の委員会では、方向性だけを示して頂ければと思います。</p>
環境課長	<p>A 方向性に関して、資料2の60,61ページのクリーンセンターについては、耐用年数の間は使い続けます。最終処分場については、延命化を優先して取り組みます。この2つを盛り込めば方向性は示せたと言えるかと思います。</p> <p style="color: red;">石垣市一般廃棄物最終処分場処理基本計画について 見直し(素案) 説明後</p>
鈴木委員	<p>Q 平成42年以降の最終に至るまでに、大体どれくらいの金額を見込んでいるのか、財源について少し心配している。処理水を排出するに当たって、周辺海域にどの程度の影響が及ぶのか。立場上、サンゴ礁が気になるが、富栄養化が及んでいる中で、どれくらいの改善が見られているのかど</p>

第4回石垣市一般廃棄物処理基本計画見直し検討委員会

発言者（敬称略）	発言内容
事務局	<p>うかも検討してもらえればと思う。</p> <p>A 今回は抜粋となっておりますが、前回の第3回で全ての素案をお配りしております。その中で、合併処理浄化槽に関する補助金や、公共下水道に関しては、現時点は貸付制度や補助金制度を継続した形で、MICS事業で一括して取り組んでいく方向性となっております。そのような形で、目標達成を進めていくと、ご理解して頂けたらと思っています。</p>
市民保健部長	<p>A 排水関係について、公共下水道、合併処理浄化槽の排水はサンゴに影響を及ぼしますので、基準値は厳しく設定されております。環境課では自然環境の保全という業務がありますが、サンゴに与える影響が大きい物は、赤土関係と単独浄化槽による生活排水があります。</p> <p>石垣市では、公共下水道という事業を進めておりますが、接続率の問題があります。人口が増えておりまして、公共下水道の範囲外に多くの方が住んでいます。こちらについては、建築基準法で新しく道を作る場合は合併浄化槽で排水については基準値以下で抑えなさいとなっております。単独浄化槽では、トイレ以外の排水である生活排水が垂れ流しの状態なので、市全体で取り組むべき物と考えております。</p>
我喜屋委員	<p>Q MICS事業はいつから始まるか。</p>
前濱委員	<p>A 平成32年度4月1日からです。</p>
委員長	<p>Q 数字はかなり整ってきているが、逆に表-3の2025年の生活排水の処理人口が33,274人と細かい数字が出ているが、これは割合で出した数字なのか。</p>
前濱委員	<p>A 汚水処理に関して10年改正という問題があり、平成37年におおむね100%にしてくださいという事で、そこからの逆算になります。平成37年が最終年度となっており、全国的にモデル地区がありますが、できた所とできない所がありまして、公共下水道地区を縮小して、合併処理浄化槽に変えています。石垣市では減らしていません。単独浄化槽は水質がとても悪く、合併浄化槽も高処理型が出ているので、これに置き変えていくのではないかと思います。</p>
委員長	<p>Q 全体を通して気になっているが、平成が31年で終わるので、西暦の併記をした方が良いのかなと思う。</p>
事務局	<p>A はい、事務局で検討します。</p>

第4回石垣市一般廃棄物処理基本計画見直し検討委員会

発言者（敬称略）	発言内容
事務局	<p data-bbox="507 219 1098 253">パブリックコメントの実施について 説明後</p> <p data-bbox="507 315 1525 539">A パブリックコメントでの市民からのご意見が全く無かった場合は、委員会でまとめるべきものは、全てまとめて終わったという事で、予定していた第5回の委員会は開催せずに、委員長と副委員長、または委員の方を委任していただければ、そのお二方と答申書を確認して、3月29日をめどに答申する予定です。</p> <p data-bbox="564 555 1525 779">次に、パブリックコメントで何らかの重要な案件を頂いた場合ですが、3月27日までがパブリックコメントの期間となりますので、29日に答申するとなると、28日しか委員会を開くタイミングがありませんので、もし委員会を開催する場合は、28日となります。タイトなスケジュールとなりますが、よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p data-bbox="507 842 959 875">Q この内容でよろしいですか。</p>
委員一同	<p data-bbox="507 936 667 969">A はい。</p>